

1 会長挨拶

2 協議（抜粋）

（1）学校評価の結果について ○学校より ☆意見等

○学校評価の結果及び次年度に向けた重点項目の説明

☆地域の会議（地域教育協議会や合同学校運営協議会等）においても児童の挨拶がよくできるようになったと聞く。東陽ブロックとしての取組の成果も大きいのではないか。教員や児童に、地域の声として「よくなってきた」という様子を伝えてほしい。

☆いじめ等をテーマとした他の会議でも教育相談について話題に挙がるが、本校の教育相談などの数値を見ると、学校としてよく取り組んでいると思う。

☆教員の肯定的意見が向上していて、児童にも良い影響を与えている。学校HPも閲覧しているが、見ていて楽しい内容になっている。

（2）次年度の学校経営方針（案）について

○学校経営方針（案）の説明

重点化の視点として「自治力」の育成に努める。

☆学校西側県道開通に伴う安全な通学路の確保について

→現在、地域の方と相談を行い、登校班も含めて検討中。

通学路は今後も地域から意見を伺いながら検討を進めていく。

地域の方より、旗当番の位置も検討していると聞いている。

☆登校班によって集合や出発のルールがまちまちであったり、班がばらばらになったりといった様子が見られるので指導をお願いしたい。

→安全に集団登校ができるよう、分団集会で班ごとに振り返らせたり、日常の交通指導を継続して行ったりしていく。

※次年度の経営方針（案）について、現委員からの承認をいただく。

（3）次年度の取組と課題について

① 課外活動（放課後教室）について

【提案】○令和7年度以降の課外活動（放課後教室）は行わないものとする。

【根拠】①放課後教室の本来の趣旨から離れた目的での参加児童が多いため。

②市の規定回数（週1回弱）では学習効果が表れにくいため。

③ボランティアの人材確保が困難なため。

④中学校において部活動等の地域移行を進めているため。

⑤教職員の働き方改革を推進するため。

【協議】☆大学生ボランティアはどうか？

→本人が希望しても自身の講義等で時間が合わない例があった。

ボランティアが集まりにくい状況にある。

☆育成会で同じようなものとして「寺子屋」があり、夏休みに実施している。児童の居場所づくりとしてボランティアを集めて実施しているが、放課後教室も地域に返す方向で進めていくのはどうか?  
※提案について、承認をいただく。

②成績（通知表）2回制について<3学期制は変更なし>  
【提案】○令和7年度から「通知表2期制度(年2回発行)」を実施すること。  
【メリット】

- ①学習内容の充実を図る。
- ②長期休業を生かした振り返り。
- ③各種行事の実施時期の見直し。
- ④評価機会・内容の充実。

【協議】○栃木市教育委員会、校長会、東陽ブロックとしても検討を行った。小山市は数年間かけて試行から全校実施になってきた経緯があると聞いている。栃木市でも大規模校や中学校ブロックの小学校において、来年度から実施を予定している学校が複数校ある。

☆2回制の場合、「学びのすがた」を渡す時期は?  
→10月初旬で検討している。  
※提案について承認をいただく。

#### （4）その他

##### ①学級編制替について

【提案】○原則、2年ごと（2年生末・4年生末）に学級編制替を行うこと。  
【メリット】

- ①教師と児童、児童同士の深い人間関係を築くことができる。
- ②これまでに築いた人間関係を基盤に、さらに成長できる。
- ③慣れた環境での学びを変えることはストレスになる。
- ④低・中・高学年の区切りで一貫した指導ができる。

【協議】☆何らかの理由で悩み等がある場合、無理をして登校することを前提とせずに、個別に対応するとよい。  
※提案について承認をいただく。

##### ②情報交換

- ☆4月のPTA総会時にアシストネット事業の周知や募集をかけていきたい。
- ☆3月1日（土）吹奏楽部ミニコンサート開催  
13:30 開場 14:00 開演 会場：体育館
- ☆3月9日（日）県道開通式に吹奏楽部・6年児童参加

### 3 事務連絡

○今後の予定

### 4 謝辞

—閉会—